

自然観察 NOW

野幌森林公園自然情報

平成 22 年度 NO 8

平成 22 年 11 月 7 日発行

北海道ボランティア・レンジャー協議会

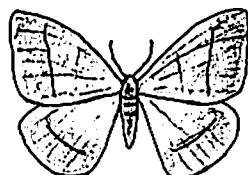
○○ こんな寒い時季にチョウがいた・・・フユシャク

ある年の 11 月初め、温かい日の午後 7 時頃、近くの雑木林に行きました。風はなく、小道に近い木の幹を懐中電灯で照らしながら探すと、ミズナラの 1 m ぐらいの高さに、フユシャク

(チョウのようなガの仲間) が 1 匹逆さに止まっていました。交尾しているところでした。ついに雌を見ることが出来ました。

幼虫がシャクトリムシのシャクガ科には、日本に 600 種程いますが、そのうち、1~2 月の厳寒期を除き、晩秋から早春にかけて成虫が現れるフユシャク(冬尺)の仲間は北海道には

20 数種いるそうです。雌は羽が退化して歩くことしかできず、臭い(性フェロモン)を腹の先から出し、雄を呼び寄せ、交尾し食樹(ミズナラなど)に産卵します。羽の退化は寒さへの適応と考えられることがあります。卵で越冬し、春に幼虫が現れ、初夏に土中でさなぎになり、冬に成虫が現れます。成虫は幼虫の時にたくわえたエネルギーを使って活動し、普通のガはできないのに、フユシャクは氷点近い気温でも飛べるそうです。天敵(野鳥・コウモリ・肉食性の昆虫)の少ない時季に成虫が活動できるように進化したわけです。



フユシャク
上:雄、下:雌
(実物大)

○○ ドングリころころ・・・リスは害獣?



ドングリはしぶ味が強く、生や焼いても食べられません。1万年ぐらい前の縄文時代、大型の動物を食べつくし、人類の生存が危なかった時、ドングリを土器で煮るとしぶ味が取れて食べれたといいます。また、野生の動物ではクマ・リス・ネズミ・カケス・カラスなどの食料にもなります。

ドングリは親木の根元近くに落ち、発芽し、ある程度まで成長しても、大部分は成木になれないそうです。親木に光をさえぎられ、充分に光合成ができず、水や栄養分も親木に先取りされてしまい、おまけに、親の持つ害虫や病原菌がたやすく幼木に移ってきます。順調に成長するには親木から出来るだけ離れ、しかも乾燥に弱いので、土の中に入らないとうまく成長しません。ドングリが落ちてころがり、葉っぱの下に入ったぐらいでは、うまくいきません。北海道ではエゾリス・エゾアカネズミ・カケスなどはドングリを土の中に貯えて掘り出して食べる(貯食)習性があります。その中で食べ忘れたものが芽生えて育つわけです。リスやカケスは食べるだけでなく、種を遠くにまいて(種子散布)くれる働きもしているわけです。



○○ かわいいけれど食害が・・・エゾシカ

7月末、鹿公園（追分町）に行くと、囲いのエゾシカが20頭程、子ジカの乳を吸う様子がかわいい。12月、原野で雄ジカを先頭に数頭の姿を遠くから見ました。2月末、ある所のキャンプ場で、目の前に2頭のシカが出て来ました。雌でも私より充分大きく（少し身構えてすくみました）、小柄な方が従っていました。たぶん親子なのですね。

角は雄だけで、毎年春（4, 5月）に根元から落ち、春～夏に生えるのは袋角（ふくろづの）といい、血管が

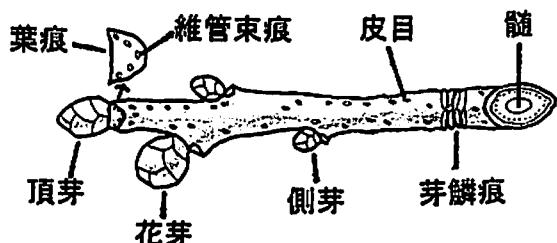


通っています。秋には本物の枝角（えだづの）になり、角を立ち木にこすりつけるといいます。角は生後2年目から生えるそうです。秋（10、11月）は繁殖期で雄1頭が5～6頭の雌を従えるとか。出産期（4, 5月）、普通1子、子ジカは1年で独り立ちするそうです。最近道内のエゾシカが増え（推定64万頭）農林業の被害が深刻化しているといいます。駆除に活用（肉や皮の）が迫いつかない状況のようです。

○○ 落葉広葉樹の名前を知る・・・冬芽

秋も深まり、葉を落とした落葉樹林は明るく、見通しも良くなり、野鳥も見やすくなります。また、夏とは違う樹木の姿に触ることができます。葉で樹木の名前をだいたい知ることができます。冬芽でも出来ます。夏には殆どの樹木で特徴を持った冬芽が出来ています。葉だけでは名前を決めかねる場合でも、冬芽や枝の特徴から樹木の名前が分ることがあります。木の名前を知り、木に親しみましょう。

*冬芽(ふゆめ：とうが)



{鱗芽・・芽鱗のある芽・サクラ、ヤナギ
裸芽・・芽鱗のない芽・ウルシ、ニガキ
{葉芽・・開いて葉と枝を作る芽
花芽・・花のつぼみの中に持っている芽

○○ これから自然観察会のご案内

期日・時間	行事名	集合場所	内容
11月23日(火)10:00～12:30	西岡水源地観察会	管理事務所前	野鳥・雪上物
1月16日(日)10:00～12:30	円山登山観察会	円山登山口	野鳥・冬を味わう
*2月13日(日)10:00～12:30	冬の森の観察会	ふれあい交流館	野鳥・雪上物
2月20日(日)10:00～14:30	藻岩山登山観察会	慈啓会登山口	野鳥・動物の足跡
*3月20日(日)10:00～12:30	森の中で春を探そう	ふれあい交流館	芽吹き・野鳥

お誘い合わせてご参加下さい。*印は自然ふれあい交流館との共催行事です。